



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2021年8月26日朝刊

記事を読んで、問いに答えなさい。

裾野市と須山東富士農事組合、静岡大農学部が特産化を目指して試験栽培している南米原産の雑穀「キヌア」の脱穀作業が24日、同市須山の農地で行われた。

組合員や市職員ら8人が参加し、7月下旬に収穫して乾燥させた春まきのキヌア約50kgを脱穀した。参加者はキヌアを脱穀機にかけ、唐箕(とうみ)と呼ばれる器具を使ってもみ殻を選別した。昨年は風雨などの被害で夏まきのキヌアしか収穫

裾野市など 雑穀特産化目指す

できず、春まきとしては2019年の試験栽培開始以来初めての収穫という。

連作障害による収穫量の減少や乾燥の過程におけるカビの発生といった課題も見つかった。市農林振興課の担当者は「毎年改善を続けながら環境に適した栽培方法の確立を図りたい」と話した。

脱穀したキヌアは不純物を取り除き、市役所のキヌアの脱穀作業を行う参加者＝裾野市須山

春まき「キヌア」初収穫



敷地内にある飲食店「グリーンカフェ花麒麟(きりん)」などで販売する。(東部総局・山川侑哉)

①キヌアの原産地として古くから知られ、環太平洋造山帯に属する南米の山脈とは、どこか。

()

②キヌアの栽培過程で見つかった課題とはどのようなことか。記事中から、二つ内容を説明しなさい。

[]

[]

③裾野市が、静岡大農学部などと連携してキヌア栽培に力を入れている理由には、どのようなことが考えられるか。次の語句を必ず使って、説明しなさい。(手元のタブレット端末などを活用してもよい)

< 耕作放棄地 >

[]

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校～高校/社会、総合)

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2021年8月26日朝刊

裾野市と須山東富士農事組合、静岡大農学部が特産化を目指して試験栽培している南米原産の雑穀「キヌア」の脱穀作業が24日、同市須山の農地で行われた。

組合員や市職員ら8人が参加し、7月下旬に収穫して乾燥させた春まきのキヌア約50kgを脱穀した。参加者はキヌアを脱穀機にかけ、唐箕(とうみ)と呼ばれる器具を使ってもみ殻を選別した。昨年は風雨などの被害で夏まきのキヌアしか収穫

裾野市など 雑穀特産化目指す

できず、春まきとしては2019年の試験栽培開始以来初めての収穫という。

連作障害による収穫量の減少や乾燥の過程におけるカビの発生といった課題も見つかった。市農林振興課の担当者は「毎年改善を続けながら環境に適した栽培方法の確立を図りたい」と話した。

脱穀したキヌアは不純物を取り除き、市役所のキヌアの脱穀作業を行う参加者＝裾野市須山

春まき「キヌア」初収穫

敷地内にある飲食店「グリーンカフェ花麒麟(きりん)」などで販売する。(東部総局・山川侑哉)



①キヌアの原産地として古くから知られ、環太平洋造山帯に属する南米の山脈とは、どこか。

((例)アンデス山脈)

②キヌアの栽培過程で見つかった課題とはどのようなことか。記事中から、二つ内容を説明しなさい。

(例)連作障害によってキヌアの収穫量が減少したこと。

(例)キヌアを乾燥させる過程でカビが発生したこと。

③裾野市が、静岡大農学部などと連携してキヌア栽培に力を入れている理由には、どのようなことが考えられるか。次の語句を必ず使って、説明しなさい。(手元のタブレット端末などを活用してもよい)

< 耕作放棄地 >

(例)耕作放棄地を抑制し、地域戦略作物としてキヌアの栽培に力を入れることで収益力のある農業を目指していくため。

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校～高校/社会、総合)